



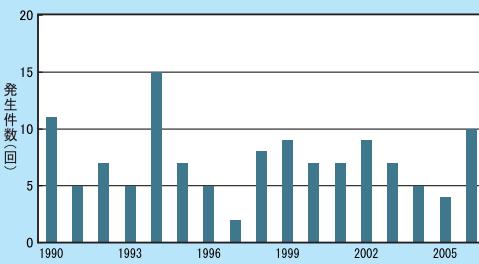
苦潮(青潮:あおしお)



苦潮（にがじょ）は、海底付近に堆積したプランクトンの死骸（有機物等）の分解に酸素が消費され、酸素が乏しくなった海水（貧酸素水塊）が、水面近くに上昇し青白くみえる現象です。

発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。

伊勢湾・三河湾の苦潮発生件数



出展：愛知県水産課資料、三重県水産物供給チーム資料 以上のデータを基に作成

水生生物調査

**きれいな水
水質階級 I**

**少し
きたない水
水質階級 II**

**きたない水
水質階級 III**

**大変
きたない水
水質階級 IV**

The image consists of four vertically stacked panels, each depicting a different level of water body pollution based on biological indicators. The top panel, 'きれいな水 水質階級 I', shows a healthy ecosystem with various aquatic life like fish, dragonflies, and birds. The second panel, '少しきたない水 水質階級 II', shows signs of stress or decline. The third panel, 'きたない水 水質階級 III', shows a severely degraded environment with dead fish and trash. The bottom panel, '大変きたない水 水質階級 IV', depicts a completely lifeless and polluted water body.

出典：「川の生きものを調べよう」環境省水環境部、国土交通省河川局編
制 作：伊勢湾再生推進会議
発 行：国土交通省中部地方整備局
問合せ先：企画部 広域計画課
TEL:052-953-8129



心の生きものを探べよう

人と森・川・海の連携により健全で活力ある伊勢湾を再生し、次世代に継承する

(伊勢湾再生行動計画のスローガン)



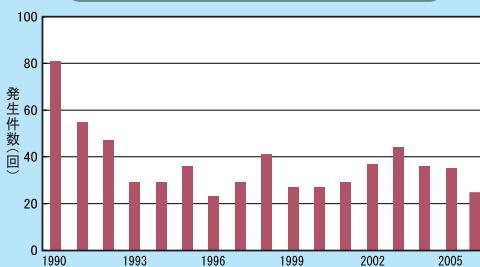
伊勢湾再生に向けた 取り組み

伊勢湾流域に住む私達の社会経済活動により出される物質(窒素、リン等)は、河川水や地下水を通じて伊勢湾に流れ込み、伊勢湾の環境を悪化させています。このため、昔の豊かな伊勢湾を再生するには、伊勢湾流域で生活する一人一人が、森・川・海と連携し、取り組むことが重要と考えます。



赤潮（あかしお）は、窒素やリンの増加に伴う水域の富栄養化等の要因により、植物プランクトンが異常に増殖し、海水が赤褐色や茶褐色等に見える現象です。発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。

伊勢湾・三河湾の赤潮発生件数



出展：愛知県水産課資料、三重県水産物供給センター資料。以上のデータを基に作成。

川の生きものを調べよう



概要

水生生物調査では、水のきれいさの程度をきれいな水（水質階級Ⅰ）、少しきたない水（水質階級Ⅱ）、きたない水（水質階級Ⅲ）、大変きたない水（水質階級Ⅳ）の4階級に分け、それぞれの水質階級にすんでいる指標生物（30種類）を表1に示しました。（これらの指標生物は、水の汚れに敏感なものの中から、目で見ることができる大きさで、日本全国に広く分布している生物をとりあげています。）

表1 水質階級と指標生物の関係

水質階級	種類数	指標生物
きれいな水 (水質階級Ⅰ)	9種類	アミカ、ウズムシ、カワゲラ、サワガニ、ナガレトビケラ、ヒラタカゲロウ、ブユ、ヘビトンボ、ヤマトビケラ
少しきたない水 (水質階級Ⅱ)	9種類	※イシマキガイ、オオシマトビケラ、カワニナ、ゲンジボタル、コオニヤンマ、コガタシマトビケラ、スジエビ、ヒラタドロムシ、※ヤマトシジミ
きたない水 (水質階級Ⅲ)	7種類	※イソコツブムシ、タイコウチ、タニシ、 ※ニホンドロソコエビ、ヒル、ミズカマカリ、ミズムシ
大変きたない水 (水質階級Ⅳ)	5種類	アメリカザリガニ、エラミミズ、サカマキガイ、 セスジユスリカ、チョウバエ

※: 海水の少し混ざっている汽水域の生物

指標生物

指標生物を表2に示しました。

表2 指標生物



水質階級の判定と結果のまとめかた

● 記録のつけかた

- その地点でみつかった生物の種類は、それぞれの欄に○印をつけて記録します
- みつかった指標生物のうち、数が多かった上位から2種類には、●印にします。もしも、3種類の指標生物がほとんど同じくらいの数だった場合には、3種類まで●印にします。

● 水質階級の判定

- 指標生物の○と●の数の合計を、各水質階級ごとに、「1.○印と●印の個数」の欄に書き込みます。
- 印のみの数の合計を、各水質階級ごとに、「2.●印の個数」の欄に書き込みます。
- 「3.合計」欄に、1欄と2欄の合計を書き込みます。
- 3欄の数字が最も大きい水質階級を、調査地点の水質階級と判定します。
- 水質階級の判定結果は、その地点の水質階級の欄に、I、II、III、IVのローマ数字を書き込みます。
2つの水質階級が同じ数字になった場合、数字の少ない方の水質階級を調査地点の水質階級と判定します。

● 調査風景



集計用紙(例)

市町村名				
河川名				
学校(団体)名				
調査員名				
調査場所名(No)				
年月日(時間)	年 月 日 :			
水温 °C				
川幅 °C				
生物を採取した場所				
生物を採取場所の水深m				
流れの速さ				
川底の状態				
水のにごり、におい、その他				
魚、水草、鳥、その他の生物				
指標生物 (見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から2種類(最大3種類)に●印をつけて下さい)				
きれいな水 水質階級 I	1 アミカ			
	2 ウズムシ			
	3 カワゲラ			
	4 サワガニ			
	5 ナガレトビケラ			
	6 ヒラタカゲロウ			
	7 ブユ			
	8 ヘビトンボ			
	9 ヤマトビケラ			
少しきたない水 水質階級 II	10 イシマキガイ			
	11 オオシマトビケラ			
	12 カワニナ			
	13 ゲンジボタル			
	14 コオニヤンマ			
	15 コガタシマトビケラ			
	16 スジエビ			
	17 ヒラタドロムシ			
	18 ヤマトシジミ			
きたない水 水質階級 III	19 イソコツブムシ			
	20 タイコウチ			
	21 タニシ			
	22 ニホンドロソコエビ			
	23 ヒル			
	24 ミズカマカリ			
	25 ミズムシ			
	26 アメリカザリガニ			
	27 エラミミズ			
大変きたない水 水質階級 IV	28 サカマキガイ			
	29 セスジユスリカ			
	30 チョウバエ			
	水質階級の判定	I	II	III
	1. ○印と●印の個数			
	2. ●印の個数			
	3. 合計(1欄+2欄)			
	この地点の水質階級は	です		

出典:「川の生きものを調べよう」環境省水環境部、国土交通省河川局編